

令和6年7月吉日
東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座
特任教授 山中 崇

東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座
在宅医療 DX イノベーションプロジェクト説明会のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、在宅医療学講座へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、このたび当講座では「在宅医療 DX イノベーションプロジェクト」といたしまして各種医療サービス・生活サービスについての研究プロジェクトを立ち上げました。国の政策により、診療報酬・介護報酬に後押しされた個々のサービスは増加していますが、サービス同士が有機的に活用されている訳ではありません。有機的なネットワークとしてこれらのサービスの提供に関する研究を実施するプロジェクトを開始いたします。

つきましては、下記の通りプロジェクトの説明会を開催いたします。本説明会では、講座の目的や内容について詳しくご説明するとともに、質疑応答の時間も設けております。

医療・医療 DX・生活関連産業の企業の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

- 日時 : 令和6年8月9日(金) 14:00~16:00
場所 : 東京大学医学部附属病院 南研究棟 鉄門臨床講堂 (後述)
プログラム(予定) :
1. 14:00~14:05
開会のごあいさつ : 山中 崇 特任教授
 2. 14:10~14:30
講座概要説明 : 山中 崇 特任教授
 3. 14:35~15:00
MDP の機能概要
(休憩 10 分)
 4. 15:10~15:30
来賓講演 : 土田 慎 デジタル大臣政務官
 5. 15:30~16:00
質疑応答

■背景と目的

本研究プロジェクトでは、地域の関係者と医療機関・薬局・訪問看護・関係事業者がオンラインでつながることで、より有機的なネットワークが機能する状況を検証するため、医療デジタルプラットフォーム（MDP）の構築及び有効性の検証を行います。

■診療形態とデジタルプラットフォームの紹介

MDP を全国の医療機関に提供し、その HP に地域連携機能と広域連携を埋め込み、拡張していきます。外来診療・訪問診療・オンライン診療で必要となる各民間サービスとの連携による診療情報の取得も行います。

■期待される研究成果

本研究により、医療へのアクセスが困難な人に対する医療・ケアの提供体制の構築、広域な地域連携の実現、情報通信・ロボット介護・在宅でのバイタルデータの取得などの先進技術の社会実装が期待されます。

また、在宅医療における「標準化」と「個別化」の実現を上記の研究成果より目指してまいります。

参加方法： ご参加希望の方は、2024年7月31日（水）までに下記お問合せフォームまでご連絡ください。

参加申し込みフォーム

URL: <https://forms.gle/mTNfudcBn7uvoEDX6>



お問い合わせ先： 東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座 事務局
Mail:chcm-info@umin.ac.jp

東京大学大学院医学系研究科 在宅医療学講座
東京大学医学部附属病院 22 世紀医療センター
特任教授 山中 崇

【会場ご案内】

本郷地区キャンパス 南研究棟

[▶▶ 本郷地区アクセスマップ](#)

